



2025年8月19日

株式会社 阿波銀行

株式会社四宮農園の「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社四宮農園（代表取締役 四宮慎一郎、本社：徳島県板野郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	株式会社四宮農園
所在地	徳島県板野郡上板町西分字東ツメノ 15 番地 3
代表者	四宮 慎一郎
業種	野菜、果実、種苗の栽培及び販売業
設立	2022年2月3日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。



## 株式会社四宮農園 代表取締役 四宮 慎一郎

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	多様な人材活用	性別、国籍、年齢、人種、出身、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活用できる環境の整備に努めます。	① (1) 社内の規定・方針の見直し（性別や障がい、国籍による給与、労働時間、待遇に関する差別の撤廃等） (2) 外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備		
			② (1) 2026年度までに規定・方針を見直し、社内全員へ通知 (2) 2026年度までに年2回の意見交換会の開催		
環境・経済	グリーン購入	環境負荷の小さい原材料の購入や3Rの推進に努めます。	① (1) 環境負荷が低い原材料の調達（リサイクル材、竹等の天然素材、植物由来のプラスチック等） (2) 再生可能エネルギーの導入		
			② (1) 2026年度までに導入率30% (2) 2026年度までに導入率20%		
環境・社会	環境問題の認識・理解の推進	環境問題を自分事として取り組むために、環境意識のさらなる向上に努めます。	① (1) 従業員に対する教育・研修の定期的な実施 (2) 従業員参加型の環境保全活動の実施（地域の清掃活動や森林整備ボランティア）		
			② (1)、(2)を年2回実施		
社会・経済	教育への貢献	自社のリソースを最大限活用し、地域の教育に貢献する活動を行います。	① 地域の子ども向け職場体験授業の実施		
			② 年2回実施		

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。